

Vivaいまきた

～素晴らしい＝うれしい！楽しい！大好き！と思える体験(日常生活・授業・体験活動等)を通して、
豊かな心をもちたくましく生きる子が育つ今渡北小学校～

令和7年度今渡北小学校 PTA 会員の皆様、こんにちは。校長の渡邊正博です。
市原会長を中心に、今年度の PTA 活動が始まります。家庭と学校の連携をさらに強く、太くして、子どもたちの**今の笑顔、そして、未来の笑顔につながる笑顔の“もと”**を育てていく学校の教育活動、PTA活動へのご理解ご協力お願いいたします。

スタートにあたり、私から会員の皆様に2つお願いがあります。

1つめ、声を聴かせてください。

子ども達、先生方のよいところ、学校に対する改善点、保護者様が学校の教育活動はどう受け止めているか教えてください。近日中に校長からアンケート第一弾を配信します。すべての回答に対応することは難しいと想像します。でも、良いと思うことは挑戦します。問題があれば皆さんに相談して実現可能性を探ります。遠慮なくお答えください。詳しくは、「すぐーる」をお読みください。

2つめは、子どもへの多様な体験の機会の提供です。

普段の様子や各種調査から、子どもの主体性(自分で考えて行動すること)を伸ばすことが課題だと感じています。一方で、本来、**子どもは知的好奇心いっぱい、主体性をもっている**。でも、「**主体性を発揮する場が少ないのでは。**」「子どもに失敗させないように**大人が手を出しすぎている**のではないか。」と、学校教育、社会教育、自分の子育て経験を通して感じています。皆さんはどう思いますか？**目は離さず、手は出し過ぎず**、修正可能な失敗は受け止めて、あきらめず続けることを応援する。ピンチはチャンス。失敗は成功のもと。さまざまな体験が経験値となり、たくましく生きていく原動力になると私は信じています。学校でも体験的な学習を計画しています。今渡・川合地区センターでは子ども講座や親子で参加できる行事が計画されています。地域行事への参加もお勧めします。家庭では、お手伝いや保護者と一緒に何かをする機会が増えることをイメージしています。PTA活動も親子で参加できる企画があってもいいかなと思っています。

以上については、その進捗状況を学校HPで、できる限り毎日、ポルトガル語とタグリッシュの翻訳付きで紹介します。ぜひ、ご覧ください。

では、今年1年間、よろしくお願いいたします。